



「憧れのまち」の基礎を築く予算を編成

海田町長 竹野内 啓佑



こんにちは。竹野内 啓佑です。町の課題や町民の皆さんの悩みを解決するためには、予算と職員が必要です。これらがないと何もできません。4月には、この予算と職員が切り替わるタイミングです。

【予算】物価上昇の影響を受け、過去最高の140億円規模になりましたが、有利な財源を調達するなどして、町の貯金と借金のバランスに配慮した編成を実施。

また、町民の皆さんとの約束を果たすため、「憧れのまち」に向けた取組を進めます。海田町に相応しい図書館の在り方を検討するための調査の実施(滞在型図書館)、海田っ子の学びを継続的にサポートするための制度の運用(海田っ子応援基金)... 予算化した事業を着実に実行へ移し、よりよい行政サービスを提供していきます。

【職員】夏冬の2回実施により、町内外から計382人もの応募があった令和7年度の職員採用。新たに職員21人を採用し、広島県庁から夏目副町長を迎えた新体制でスタート。役場もかなりフレッシュな感じになります。「どう取り組む?」「考え方は?」... 対話を通して、新しいスタッフにも「成果」と「スピード」の意識を浸透させ、「やり抜く力」を磨いていきます。

最小の経費で最大の効果を発揮する。私を含めた職員一同、こうした経営感覚の下、汗をかき、やる気を持って頑張ります。

今年度もどうぞよろしくお願いします!

令和7年度施政方針の
全文はこちら→



ふるさと納税を活用した海田っ子応援寄附金を創設しました!

問 寄附メニュー: 学校教育課(役場3階) ☎823-9216 FAX.823-9256
問 ふるさと納税、法人の寄附: 財政経営課(役場3階) ☎823-9201 FAX.823-9203

学校教育を応援してくれる皆さんの力添えのもと、海田町の子どもたちが「夢と志を持ち、挑戦する海田っ子」として成長できるよう、町立小中学校の教育環境や教育活動の充実を目的に「海田っ子応援寄附金」を創設しました。4月1日(火)から寄附の募集受け付けを開始しますので、ご支援、ご協力をお願いします!

●寄附メニュー

次の2種類から選べます。

- 1 海田町の取り組みを応援 町教育委員会による、海田っ子の学びの充実に向けた取り組みを支援
- 2 母校や地元の学校を応援 町立小中学校から寄附したい学校を指定し、支援

●寄附方法

- 1 インターネットによる申し込み 各ふるさと納税ポータルサイトから申し込みを受け付けています。
- 2 寄附申出書による申し込み 寄附申出書に必要事項を記入の上、持参、郵便または電子メールで受け付けています。

●税金の控除について

- 1 個人の場合(ふるさと納税制度) ※海田町在住の人も控除の対象。
地方自治体に対する寄附金のうち、2,000円を超える部分について、一定の限度額まで、所得税と住民税から控除されます。
- 2 法人の場合 寄附した金額を法人税法の規定により損金算入することができます。
※海田町外に本社がある企業の場合、「企業版ふるさと納税」制度の対象となる可能性がありますので、事前に問い合わせ先まで相談してください。
くわしくは、海田町ホームページを確認してください。

